

工 事

タイムス

昭和五年

七月號

(1) 最近開通の國都線大窪附近。

《上越線開通記念博覽會》 上越線清水トンネルの完成を記念すべく新潟縣長岡市では最近市會の協議を経て明年九月一日より十月十日迄四十日間岡市に於て上越線全通記念博覽會を開催する事となり豫算二十三萬圓は市と鐵道省其他關係筋で負擔する事となつた、右博覽會には上越線工事、就中清水トンネル開鑿用の新式鑿岩器具機械、其他關係機械用具の出品を見る筈であるが、鐵道省では秘藏の清水トンネル開鑿工事の活動寫眞を公開する事になつてゐる、尙右博覽會には新設の國際觀光局も乘出して大いに上越線の宣傳に努める筈。

《元釜鐵起工式》 朝鮮東海岸、釜山、元山間四百哩は愈々總工費八千萬圓、十二ヶ年繼續事業として着手されることとなつたがこれが起工式を十三日午前十一時より釜山公會堂に於て沿道官民千餘名出席の下に華々しく舉行了。本鐵道は將來國際鐵道たるものでその完成の日が待たれてゐる。

《世界一の地下隧道》 マーシイ河の下を掘りリバープールとバーケンヘッドの間を連絡する爲地下トンネル工事が進捗しつつあるがそれは全長2,16哩、直徑46呎3吋である、少なくとも四つの自動車馬車等が並行して走れ送風管に就いても充分な設備の出来る廣さがある、このトンネルの中の道は36呎で電車が通り人間の歩く道幅はその三十分の一でリバープールの近くの最大なところで29,4分の1である、羽目板には鑄鐵が用ひられコンクリートで入口も出口も囲まれてある通風装置は何式を採用するか未定であるが現在この工事成るまでには二千五百萬ドルと見積られその内千二百萬ドルは政府の補助を受けるだらうと。

《自動車専用道我國では最初》 日本最初の自動車専用道路たる大船片瀬間のドライブウェイが近く竣工するので日本自動車株式會社は右區間の乗合自動車營業を出願中のところ愈々近く認可される事となつた、使用車は十二人乗六輦で料金は全區二十五錢附近には既設のバス電鐵業者が多く多大の脅威を蒙るものと見られてゐる尙ほ使用車は未定であるが鎌倉遊覽がフォードを使用してゐるところから大體フォードに決定するものと見られてゐる。

《大同電力會社が送電線計劃に空中寫眞を利用》 大同電力株式會社が豫て計畫中であつた長野縣讀書發電所(木曾川)と天龍川上流にある南向發電所間の送電線設置は最近其具體的決定を見た爲め日本空中作業會社に依頼して全長約40キロメートル幅員2400メートルの地域を縮尺一萬分一なる空中寫眞を撮つて貰ふこととした。仍て作業會社は去月十五日サルムソン式 2A2型 230馬力奥山一等飛行士操縦の下に工藤寫眞技師同乘卓敏縣各務ヶ原飛行場を根據地とし其撮影を終了した時期恰も梅雨季節に當つた爲め天候に恵まれず豫定より十日間も遅れたけれども同月二十七日迄之れを完了した、寫眞は頗る鮮明に撮影せられ森林の状態山の高低殊に嶺などは豫想外に闡明であつた。

因みに逓信省に提出すべき申請書には圖面添付を要したが今後陸續斯る空中寫眞利用の傾向著しくなつたのに鑑み此圖面の解釋を擴張し一萬分の一縮尺の空中寫眞を以て之れに換へ得る様になつたらしいが、果して然らば、事業者の便宜甚大なものであり政府の方針も正に時代思潮に乗じたものといふべきである。

樺太密林空中攝影

下志津飛行學校の樺太密林空中攝影は七月上旬から實行する、準備委員は去月廿六日までに全部樺太の飛行根據地内路に向けて出發したがこれに使用する精鏡八八式偵察機四機は愈々七月一日から二日までに同校寫眞班長近藤少佐總指揮の下に山口大尉外七名の飛行將校が操縦または同乗して下志津飛行學校を出發樺太へ向け1700キロの壯途につき、途中旭川にも著陸、この大撮影は指揮者近藤少佐以下將校下士卒軍醫等一行四十三名といふ大掛りのもので非常に期待されてゐる。

大阪桃山病院 癒々竣工す

大阪市 建築課 設計監督になる市山桃山病院の改築は總工費約 120 萬圓の豫算で昨年三月着工し

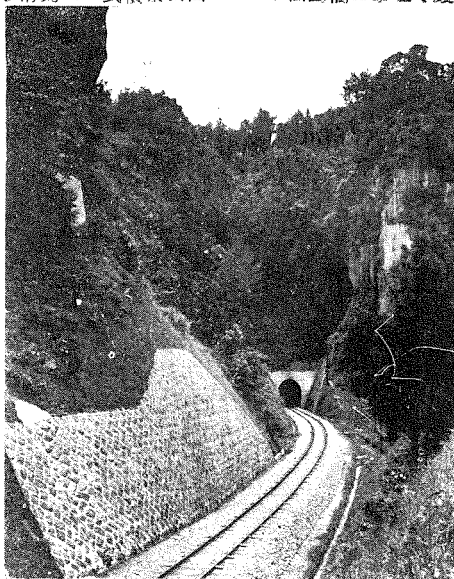
て以來本館及び第一病舎の工事を急いでゐたが愈々完成し来る七月十六日午前十時から盛大なる落成式を舉行する豫定である、本館及第一病舎の工事費は約60萬圓でその構造は近世式鐵筋コンクリート造五階延 2500餘坪、病室は375室あり内300坪を普通病室に當てる筈であるが、同工事に引續き第二病舎の工事を豫算21萬圓にて着手せんとしてゐる、因に今回改築せられた同病院の工事請負者は主として淺沼組が施工しその他有本組 赤田組等の請負になるもので傳染病院としては實に東洋第一として誇ると足るものであると。

帝室博物館増築 設計圖案を募集

帝大の内田博士、宮内省の北村氏等建築界の大家を委員とする帝室博物館の増築計畫は總經費 700萬圓の内 350萬圓を政府の支出となし残高 350萬圓は政治家實業家其他各方面の寄附に依る筈で、これが計畫の具體化に就いては建築界各方面の大いに期待するところとなつてゐるが該建築の設計に就て最近委員會の決定したとるに依ると今秋十月これが設計圖案の懸賞募集を發表する由。

山王ホテル 近く着工

豫てから東京溜池に敷地を卜して計畫中であつた山王ホテルは鐵筋



(2) 國都線岩戸隧道大窪方坑門

コンクリート五階建總延1500坪の設計が小笠原建築事務所の手で完了し總工費約60萬圓を以て豊田組の請負に決定近く着工する筈である。

松島橋工事募近く竣工

大阪市土木部工務課設計監督濱本組請負になる大阪市西區の松島橋の改築工事は其の後順調に進捗し來月十五日には竣工の豫定である。

即ち右工事の概要を記せばゲルバー式鋼橋全長 229 尺全 49 尺、車道は木塊舗装にて 7 米歩道はアスファルトブロックにて兩側に各 2 米尙深間はスリースパンにてカンチレバー式鋼桁桁中央スパンは96尺兩側のスパンは 66 尺5 寸、而して高欄全部はチャンネルとスチールバイト製の鋼製作で特に水平線ラインを

強調したものであり、電燈は鑄鐵製16個の花崗岩の親柱を建て特に町内の注意により新町側にはその別名彌筆町に因み彌筆を彫刻し松島側に於ては松の鼻に因んで松を彫刻し橋全體の感じは非常にスッキリとした新鮮な橋であり右工事費は12萬圓のものである。

10萬74哩の針金が要る

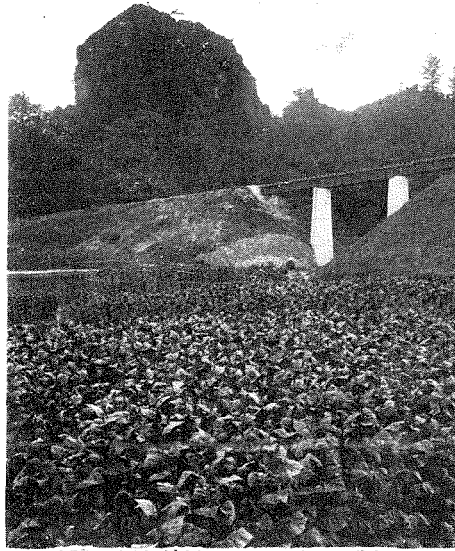
ニューヨークのハドソン河に架けられる世界最長の吊橋は四つの太いケーブルで支へられてゐて之が完成には107000哩の針金を要すると。其の針金の一本一本は僅か鉛筆位の太さで7600ポンドの重さのもの馬にすれば約10頭位の重さに堪へるさうである、各434本の針金から成つてゐる64の金網がケーブルを作るために必要とされ、深い溝のついた四つの滑車が、ニュージャージーからマンハッタンへ端の 一程長い針金を捲いてゐる、其の針金は束ねられて直徑6呎延長さ13哩の太い針金となる様に滑車が廻轉する度に1本宛針金を束ねて行くのである、然しこの工事も半以上工事を終つた由、(本文参照)

西宮港の改修 工事認可内定

内務省では十一日兵庫縣事業の豫算1,256,186圓を以て左の如き西宮港改良工事施行の件を認可する方針に内定し海

軍當局に向け照會を發した。

◇防波堤築造(長さ 747メートル)◇埋立て(工場宅  
地道路、物揚場、敷地造成のため港内海面 164,819平  
方メートル894を埋立て)◇淺瀬(イ)港内の一部、94  
920平方メートルの區域を  
水深四メートルに淺瀬(ロ)  
同 383,300平方メートルを  
7メートルに淺瀬、(ハ)右  
に接続する 569,970平方メ  
ートルを 9メートルに淺瀬  
◇事業年度(本年度より昭  
和七年度に至る三ヶ年繼續  
事業)



(3) 國都線銀ノ宇都橋梁及煙草畑。

《ケーブルカーが  
空中索道へ》

京都の叡  
山空中ケーブル及び高野山  
索道を調べてみたところ乗  
客の大部分は婦人老人子供  
によつて占められ案内若者  
の物好きが少くない由でこ  
れによつてもロープウェイ

は既に實用時代に入つたことを示してある、また日本  
の如き火山脈が多く鋭角をなす山の多い處ではど  
うしても交通機關として空中索道が必要であるとい  
ふのは水力電氣の發達によつて各河川の水が極度に  
利用されるが、一方耕地整理による水の利用も頗る  
喧しくなり水運の便は山間地間又は山間部と平原部  
との交通機關となり得なくなつた、そこで山林で伐  
採される材木のみならず産物の増加と共に最も便利  
なロープウェイが當然用ひられるといふのである、  
その實例はスイスであつて日本と同様山地の多い同  
地では既にケーブルカーが 徴を來し大部分ロープ  
ウェイに變りつゝある。

《米國一日平均  
發生電量》

米國統計局の發表によると同國  
に於ける電氣供給事業の本年三月  
の發生電力量は前年同期に比較すると二パーセント  
の増加であるが之れを一日平均の發生電力量に就て  
六月分と比較して見ると三月の一日平均發生電力量  
は263,000,000キロワットで二月の272,000,000萬キロ  
ワット時に比較すると 3パーセントの減少である、  
三月に於て發生電力量の減少するのは通常の状態であ  
つて四月に於ては相當の増加を見るであらうと期  
待されて居る。

《淺草に建つ  
モダンお寺》

東京淺草にモダンお寺の集團が  
出來る事となつた之れは豫て計畫中  
であつた淺草寺がその末寺十四寺を工費と土地を提  
供して現淺草寺の裏手に新築することゝなつて最近  
岡田信一郎氏の設計が出來  
上り警視廳の起工認可もあ  
り愈々着工する筈である右  
は一寺の建築25坪地下室附  
2階建鐵筋コンクリート造  
りで十四寺を四列に並べて  
建てるものであると。

《地底の勇士に  
救ひの大工事》

上越線  
清水ト  
ンネルを生命がけて掘つた  
坑夫もこの八月で、臨時人  
夫なので一文の手當もなく  
失業することは既報の如く  
であるが鐵道省ではこれ等  
のうち熟練坑夫五六百名は  
再び得がたい寶であり、こ  
れが救濟策を研究中であつ

たが清水トンネル坑夫失業救濟のため岐阜縣下で目  
下建設中の高山線宮崎トンネル 8,800 尺の工事を鐵  
道省直轄でやり清水の坑夫を三年半にわたり延人員  
約十六萬人を使用することになつた、このため150萬  
圓を投げ出す筈である。

《合理的施工に  
國境はない》

地味な河海土木界に於ても産業  
合理化の餘波を受けて低廉なる  
工費で能率の優れた工事を完了することに苦心意ら  
ずと云ふ有様であるが、近着の歐巴商報に依ると先  
月佛國政府は北佛の港「マンケルク」を修築する爲  
に16,000噸と云ふ大量の「ラルセン」鐵矢板を獨逸  
へ注文したとの事である。之も「マツシーヴ」な従  
來の工法が時と金と勞力の點で時代後れと見做され  
る結果と見る外はない。

此鐵矢板工法も其禮讃者が高唱する迅速、低廉、  
堅牢と云ふ様なことが他の産業合理化の進むに従ひ  
漸次確實性を持つて來る事は注意すべき傾向である

九州方面視察中は炎暑に際にかゝはず種  
々御便宜を與へられ御陰を以つて多大の見聞  
を得候取敢えず爰に御禮申上候。  
昭和五年七月 岡崎 保吉